

2024年12月30日-2025年1月5日

詩編 120-126 編

144 番の歌と祈り | 開会の言葉（1分） 竹林直毅 | 長谷川貴史

神の言葉の宝



帰還したイスラエル人が収穫を喜んでいる。一生懸命働いたのでエホバに祝福された。

1. 泣きながら種をまき、笑顔で収穫する（10分）長谷川 瑛一

バビロンから解放されて清い崇拜を回復させることができるようになった時、イスラエル人はとても喜んだ。（[詩 126:1-3](#)）

ユダヤに戻った人々は、膨大な仕事を前にして泣いたかもしれない。（[詩 126:5。塔 04 6/1 16 ページ 10 節](#)）

イスラエル人は諦めずに頑張ったので祝福された。（[詩 126:6。塔研 21.11 24 ページ 17 節。塔 01 7/15 18-19 ページ 13-14 節。絵を参照。）](#)



じっくり考えてみよう ハルマゲドンでサタンの支配から解放された後、大規模な再建をする時にどんな難しい問題に直面するだろうか。どんな祝福を経験できるだろうか

2. 宝石を探し出す (10分) 滝 秀貞

詩 124:2-5 「エホバが共にいてくださらなかつたなら。人々が立ち上がって私たちを攻撃した時に。3人々は私たちを生きたままのみ込んだだろ。私たちに向かって怒りを燃やしていた時に。4水が私たちを流し去つただろ。急流にのまれただろ。5激流に圧倒されただろ。

エホバはイスラエル国民を守つたように、私たちの命を守つてくださるか。[近73ページ15節](#)

エホバは自分を崇拜する人たちがグループとして存在し続けるように守ります。もしエホバの保護がなければ、すぐにサタンに滅ぼされてしまうことでしょう。「この世の支配者」であるサタンは、何としてもエホバへの崇拜を根絶したいと思っているからです。[\(ヨハネ12:31。啓示12:17\)](#)これまでに何度も、強力な国々の政府がエホバの証人の伝道活動を禁止し、私たちの存在を消し去ろうとしてきました。しかし、エホバの民は屈することなく、粘り強く伝道を続けてきました。この比較的小さくて弱そうなクリスチャンのグループの活動を、強い国々が止められない(私たちが宣教を続けられる)のは、エホバが力強い翼で守ってきたからです。[\(詩編17:7, 8\)](#)

今週の範囲からどんな宝石を見つけたか。

(122:8-9) 当時崇拜の中心地であったエルサレムの平和を求めることが結局友の益を求めるようになったことを示している。私たちも祈りや寄付を通して世界的な会衆全体の平和を求めるにより、仲間が益を受けることに少しでも貢献していきたい。

3. 聖書朗読 (4分) 詩 124:1-126:6 (教励 第5課) 阿部 直生

野外奉仕に励む

4. 会話を始める 田島 マヤ 愛込 3-5 田中 麻美子

(3分) 公共エリア伝道。[\(愛込 レッスン3 ポイント5\)](#)

5. 再び話し合う 中田 由美 愛込 9-5 柴田 まり子

(4分) 家から家で。聖書に書かれていることが信用できるか分からず、と前回言った人と会話する。[\(愛込 レッスン9 ポイント5\)](#)

6. 教えて育てる 田中 弘子 愛込 11-3 高橋 節子

(5分) 暮 レッスン16 序文とポイント1-3 ([愛込 レッスン11 ポイント3](#))

クリスチャンとして生活する

155番の歌

7. 神の約束が果たされる時を楽しみにする (15分) 討議。⇒ 会衆の必要 星 延宏

エホバはバビロンで捕囚にされていたイスラエル人に約束していたことを果たしました。彼らをバビロンから救出し、過去の罪を許しました。[\(イザ33:24「私は病気だ」と言う住民はいなくなる。その土地に住む人々は過ちを許される\)](#) エルサレムが荒廃している間に増えたライオンなどの野獣から、

イスラエル人と家畜を守りました。 (イザ 65:25 オオカミと子羊が一緒に食べ、 ライオンは雄牛のようにわらを食べる。 蛇は土を食物とする。 これらは私の聖なる山のどこにおいても、 荒らしたり危害を加えたりしない」と、 エホバは言う) 彼らは自分の家に住み、 ブドウ園で収穫した実を食べることができました。 (イザ 65:21 人々は家を建てて住み、 ブドウ園を造って実を食べる) エホバは彼らの働きを祝福し、 彼らは長く生きることができました。 (イザ 65:22, 23 建てた家に他人が住むことはなく、 植えた物を他人が食べることもない。 私の民の寿命は木の寿命のようになり、 私が選んだ者たちは働く喜びを存分に味わう。 23 彼らは無駄に(*無意味に)労苦することなく、 生まれる子たちが苦しむこともない。 彼らとその子孫は、 エホバに祝福された民だからである)



Waterfall: Maridav/stock.adobe.com; mountains: AndreyArmyagov/stock.adobe.com

「神は平和をつくってくださる！」（抜粋）の動画を再生する。次の質問をする。

- 聖書の預言は現在どのように実現していますか。
- 新しい世界ではどのように実現しますか。
- どの預言の実現が一番楽しみですか。

8. 会衆の聖書研究 ⇒ 奉仕の話 本家 港太郎

(30分) 徹20章8-12節, 161ページ囲み

閉会の言葉 (3分) | 58番の歌と祈り 有田 悟

^(詩 120:0-126:6) 都へ上る時の歌*。 120 苦難の時に、 私はエホバに呼び掛けた。 神は答えてくださった。 2 エホバ、 助け出してください。 うそをつく唇から、 欺きに満ちた舌から。 3 欺きに満ちた舌よ、 神はおまえに何をするだろう、 どう処罰する*だろう。 4 戦士の鋭い矢が襲い、 エニシダの炭が燃え上がる。 5 悲惨なことだ！ 私はメシェクに外国人として住んだ。 ケダルの天幕のそばに住んだ。 6 あまりにも長い間、 平和を憎む人たちと共に住んだ。 7 私は平和を望む。しかし私が話しても、 彼らは戦いを望む。

都へ上る時の歌。 121 私は山に向かって目を上げる。 私の助けはどこから来るだろう。 2 私の助けはエホバから来る。 天地を造った方から。 3 神は、 あなたが決して足を滑らせない*ようにする。 あなたを守っている方は決してうとうとしない。 4 そうだ、 イスラエルを守っている方は、 うとうとすることも眠ることも決してない。 5 エホバはあなたを守っている。 エホバはあなたを